

<b>有機銅塗布剤</b> <b>バッチレート</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日農 <b>原体メーカー：</b> 日農
<b>成分：</b> 8-ヒドロキシキノリン銅〔銅 PRTR・1種〕……5.0% <b>その他 PRTR 該当成分：</b> フタル酸ジ-n-ブチル（ジブチルフタレート）〔PRTR・1種〕…3.8%	<b>性状：</b> 黄緑色粘稠懸濁液 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】 ……………

- 被害樹（病患部）の削り取り後や剪定後の切り口にそのまま塗布する有機銅剤であり、傷口や切り口のゆ合を促進する。
- 胴枯病等の枝幹病害の病患部削り取り後の塗布により再発を防止する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 ……………

- 使用直前によく攪拌し原液をそのままハケ等で塗布する。
- りんご、なしに対しては病斑を見つけ次第病患部を大きめに完全に削り取りその傷あと及びその周辺に十分塗布する。また、せん定、整枝時や環状はく皮等による切口に予防的に塗布する。
- 使用後のハケはそのまま放置せず、水でよく洗う。

- かきに使用する場合、富有、松本早生富有などでは効果が劣る場合があるので注意する。

### 【薬効・薬害等の注意】 ……………

- うめでは1年生切り戻し部への塗布により、枯れ込みが助長される場合があるので注意する。

### 【安全対策上の注意】 ……………

- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合は注意事項を参照。

【適用と使用方法】 .....

作物名	適用病害名・ 使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	有機銅を含む農 薬の総使用回数	
りんご	銀葉病 赤衣病 腐らん病 傷口のゆ合促進	原液	剪定時及び 病患部削り 取り直後	3回以内	剪定枝の切口、 病患部の削除 あとに塗布	7回以内 (塗布は3回以内、 散布は4回以内)	
なし	胴枯病 傷口のゆ合促進					12回以内 (塗布は3回以内、 散布は9回以内)	
ぶどう	傷口のゆ合促進					7回以内 (塗布は3回以内、 散布は4回以内 (但し、開花後は 1回以内))	
かんきつ	幹腐病 傷口のゆ合促進			みかんは5回以内、 かんきつ(みかんを 除く)は3回以内		みかんは5回以内、 かんきつ(みかんを 除く)は3回以内	
かも	傷口のゆ合促進			3回以内		8回以内 (塗布は3回以内、 散布は5回以内)	
うめ							3回以内
おうとう							6回以内 (塗布は3回以内、 散布は3回以内)
マンゴー				1回		1回	
さくら				—		—	